広 島 県
商工会地域

中小企業景況調査報告書

第 156 回

平成31年4～6月期　実績

令和1年7～9月期　予測

34商工会地域（白部分）

令和1年7月

広島県商工会連合会

中小企業景況調査の概要

1. 調査趣旨	この調査は、中小企業の景気動向を総合的に把握するため、全国の商工会、商工会議所、中小企業団体中央会の3団体管内の企業約19,000企業を対象に四半期ごとに実施されている。調査結果は(独)中小企業基盤整備機構で集約・分析・公表され、中小企業施策立案等の基礎資料として活かされるものである。 広島県商工会連合会では、県内商工会地域の最新景況データを解析、報告書に取りまとめ、商工会の経営改善普及事業が効果的に実施されることを目的として、この報告書を公表する。
2. 調査対象	(対象地区) 県内15商工会 祇園町、江田島市、呉広域、佐伯、安芸太田町、安芸津町、広島県央、三原臨空、大崎上島町、沼隈内海、福山北、福山あしな、上下町、三次広域、備北 (対象企業) 225社 製造業49 建設業40 小売業70 サービス業66
3. 調査方法	経営指導員による訪問面接調査
4. 調査期間	平成31年4月～6月期実績、及び令和1年7月～9月期の見通し
5. 調査時点	令和1年6月1日

6. DIとは

Diffusion Index (景気動向指数)の略。

各調査項目について、増加(好転)企業割合から、減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示し、「変化の動向」を把握する。

DIがプラス(＋)なら・・・・・・・・・・強気(楽観)、上昇機運

DIがマイナス(－)なら・・・・・・・・弱気(悲観)、低下機運

例えば、売上高で回答割合が、増加50%、不変30%、減少20%の場合、DI＝50－20＝30となり、全体としての経営者の強気(楽観)度合いを表している。

7. 表記基準

変化の動向(改善、悪化など)を解説する場合に用いた表記基準は次のとおり。

「横ばい」　0を基準に±2ポイント未満

「小幅、やや」　0を基準に±2～8ポイント未満

「大幅、大きく」　0を基準に±8ポイント以上

8. その他

この集計値は、全国商工会連合会が提供する全国集計を基に、広島県商工会連合会の集計書式に収めて編集したものである。

(参考) 全国及び広島県内の経済動向について、その他機関による調査資料

■ (独)中小企業基盤整備機構 (3団体を含む全国版報告書)

http://www.smrj.go.jp/keiei/chosa/keikyo/

■ 中国財務局 (中国地方の経済情勢)

http://chugoku.mof.go.jp/chousatoukei/keichou/keizaijyousei/jouseishinchaku.html

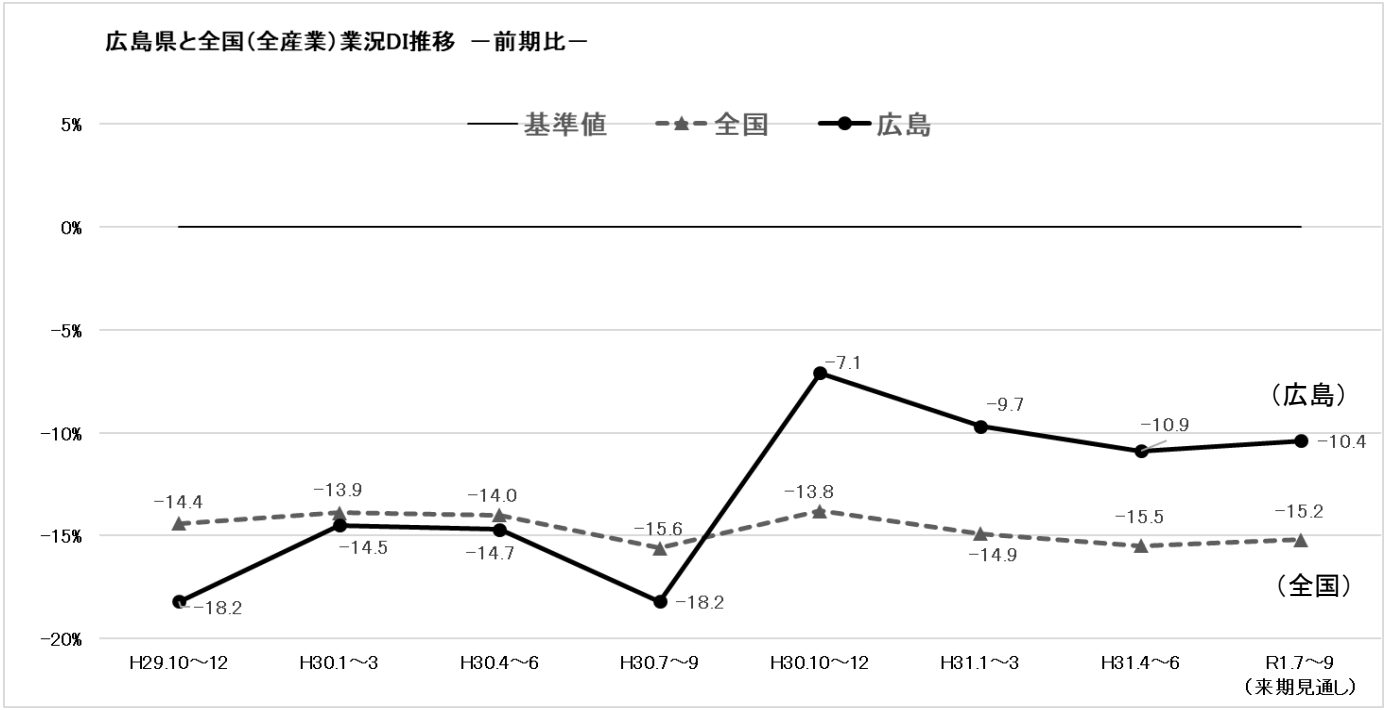
■ 広島県 (広島県経済の動向)

https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/67/1244079054510.html

産業全体の概況

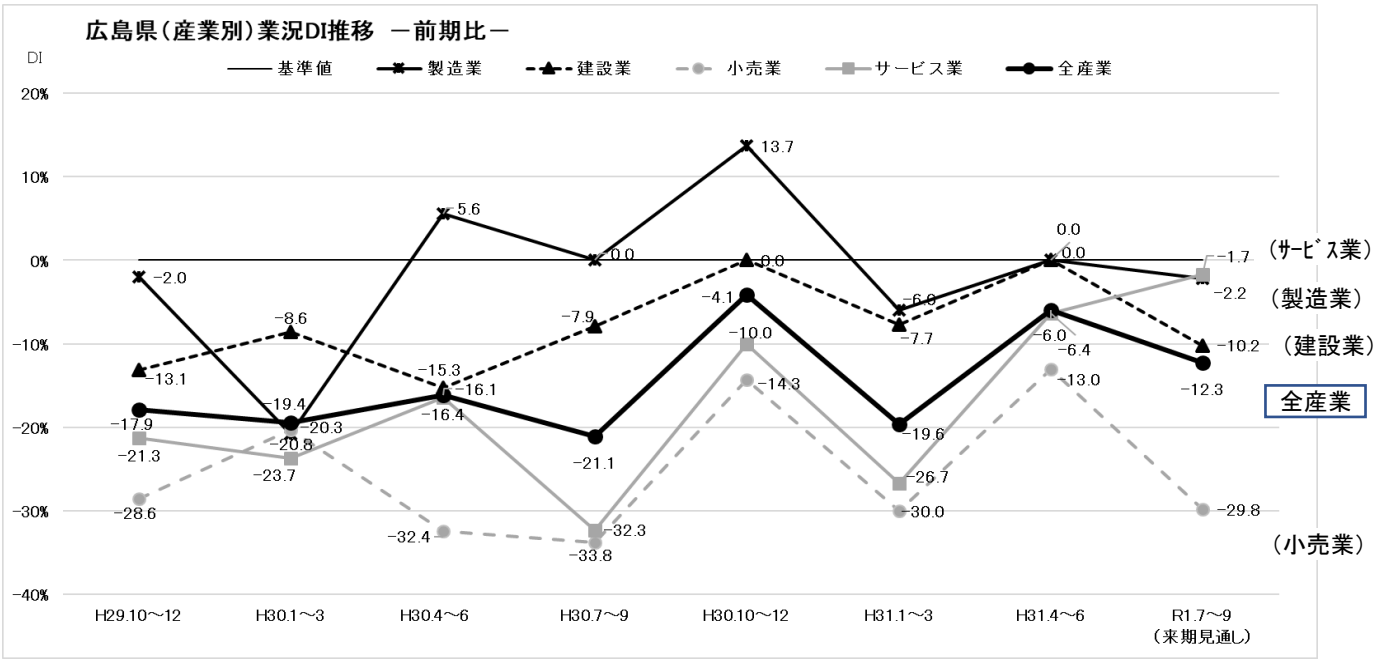
1.広島県と全国（全産業）　※商工会、商工会議所、中小企業団体中央会の3団体データを含む。

広島県全産業の今期業況DIは、前期-9.7から-10.9（前期差1.2ポイント）と動きは小さいながら下方推移し、全国DIともに2期連続で低下した。来期は広島県、全国ともに上昇する見通し。



2.広島県（産業別）　※商工会地域のみ

広島県産業別では、全業種で回復傾向となり、特にサービス業・小売業では過去6期と比較して最も高いDI値水準となった。来期は、サービス業でさらに上昇する見通し。

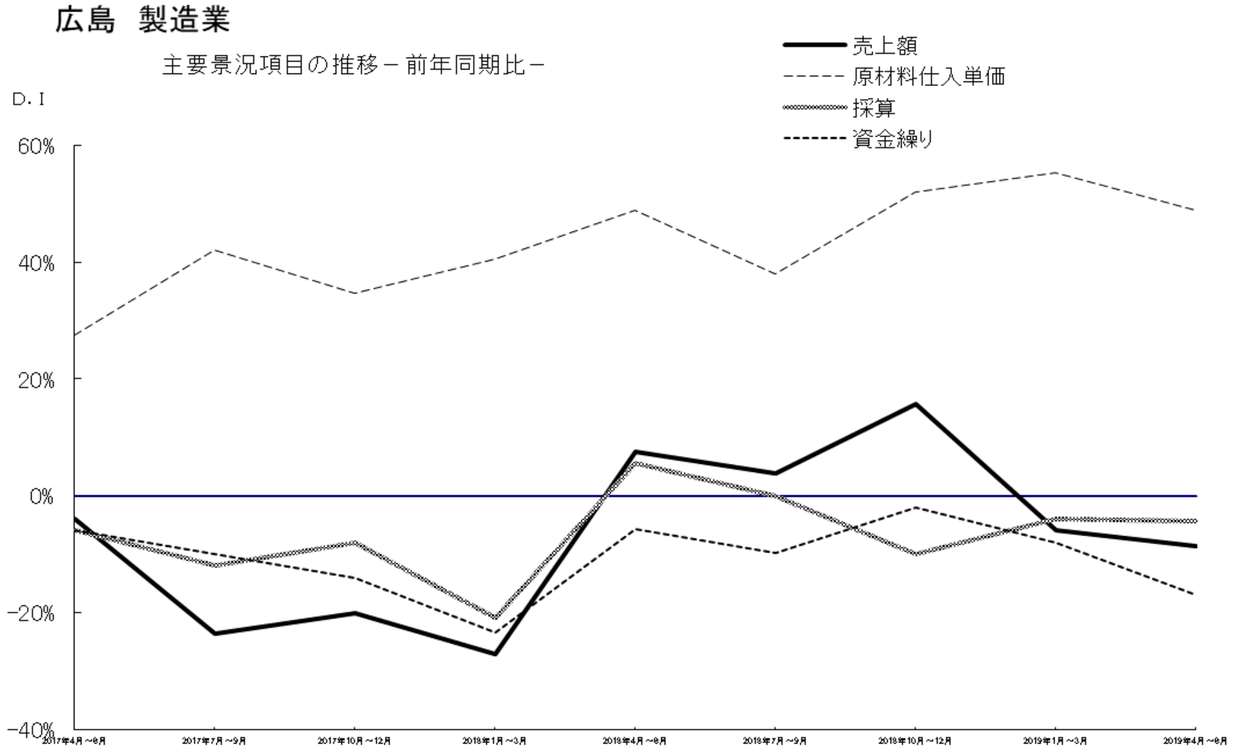


製 造 業（商工会地域）

1.主要景況項目の推移　－前年同期比－

製造業　DI　（前期）　（今期）　（来期見通し）

主要項目	H31.1～3	H31.4～6	前期との比較	R1.7～9	今期との比較
売　上　額	−5.8	−8.5	↘	−17.0	↘
原材料仕入単価	55.2	48.9	↘	40.5	↘
採　　算	−4.0	−4.3	→	−4.3	→
資　金　繰　り	−8.0	−17.0	↘	−8.5	↗



････　企業のコメント　･･

・ 働き方改革への対応として、人件費が増加基調にあるなか、売上高は低迷しており、今後とも明るい見通しは立たない。【水産食料品製造業】

・ 賃金上昇への対応ができるのか不安である。売価、加工賃の上昇が困難な状況である。【タイヤ・チューブ製造業】

・ 相手先の思いを汲み取る能力と、ピンポイントな提案力と、ロスのない型作りを共に考え、形にしていくことが大切。スタッフの想い、考えを引き出し、反映させることで全てが好転に向かうと思います。【他に分類されない衣服・繊維製身の回り品製造業】

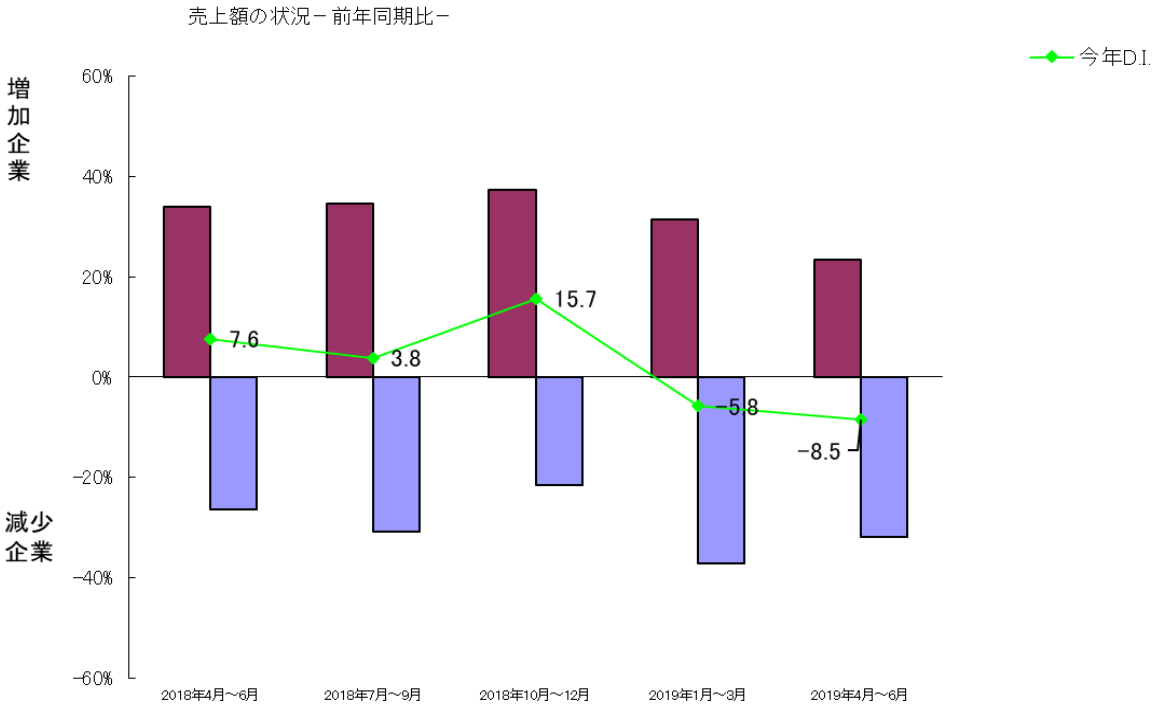
・ 今期は前半の業務が忙しい。今後の計画は不明なため、不透明であるが、生産数は増加傾向にあるため、売上は微増に推移するとみている。増産対策として今期の設備投資は、倉庫・NC加工機・INJ成型機を新設することとした。【その他の生産用機械・同部分品製造業】

・ 新築、リフォーム現場から職人の手の要る左官、建具、畳などが消えつつある。代用品での畳（縁無畳）等を置いて使用する場合もあり、職人自体が減少している様子。和風建築が難しくなる。【その他の家具・装備品製造業】

製 造 業（商工会地域）

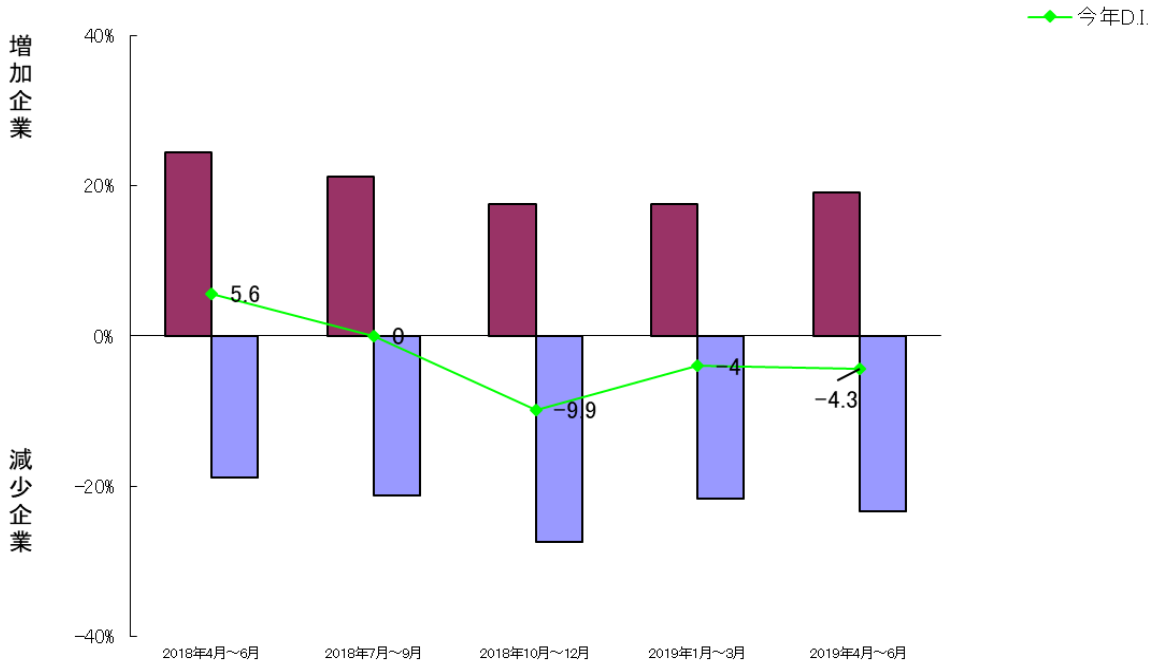
2.売上額(加工額) -前年同期比-

広島 製造業



3.採算(経常利益) -前年同期比-

広島 製造業

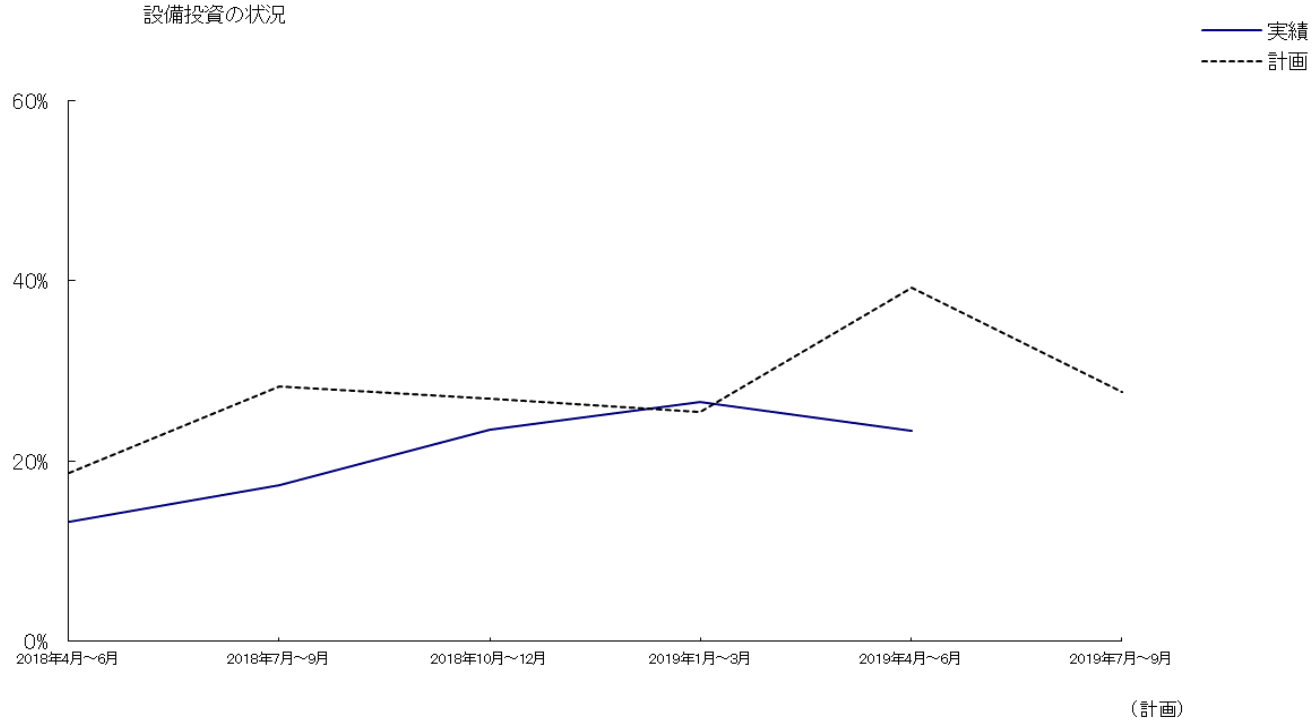


製 造 業（商工会地域）

4.設備投資の状況

広島　製造業

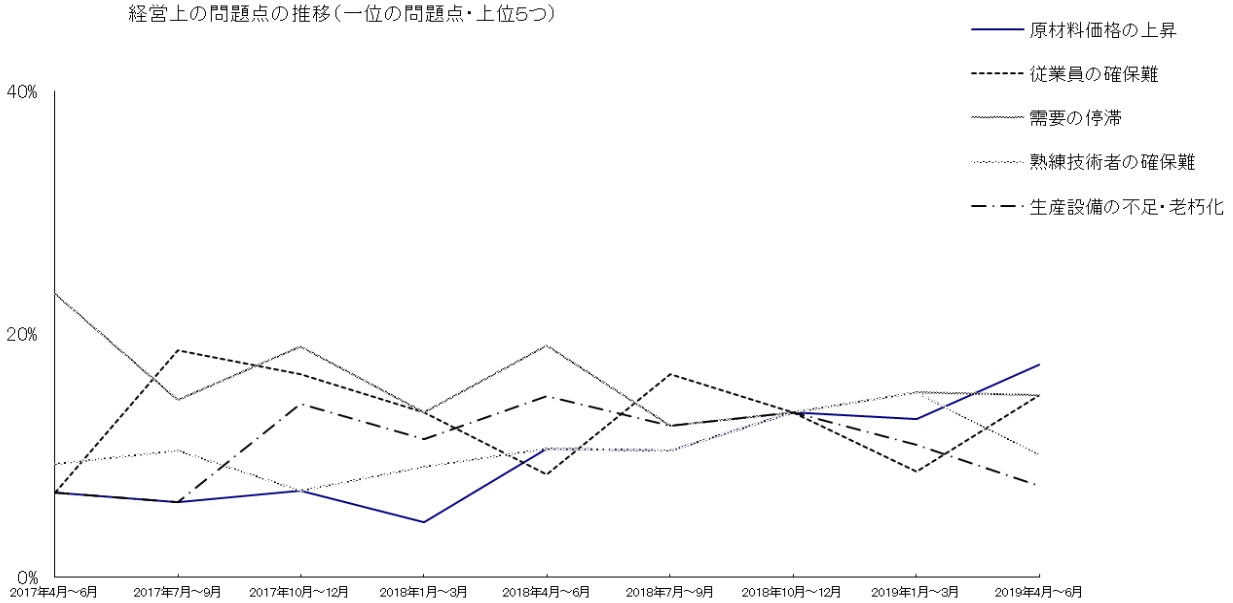
設備投資の状況



5.経営上の問題点 （1位の問題点・上位5つの推移）

広島　製造業

経営上の問題点の推移（一位の問題点・上位5つ）

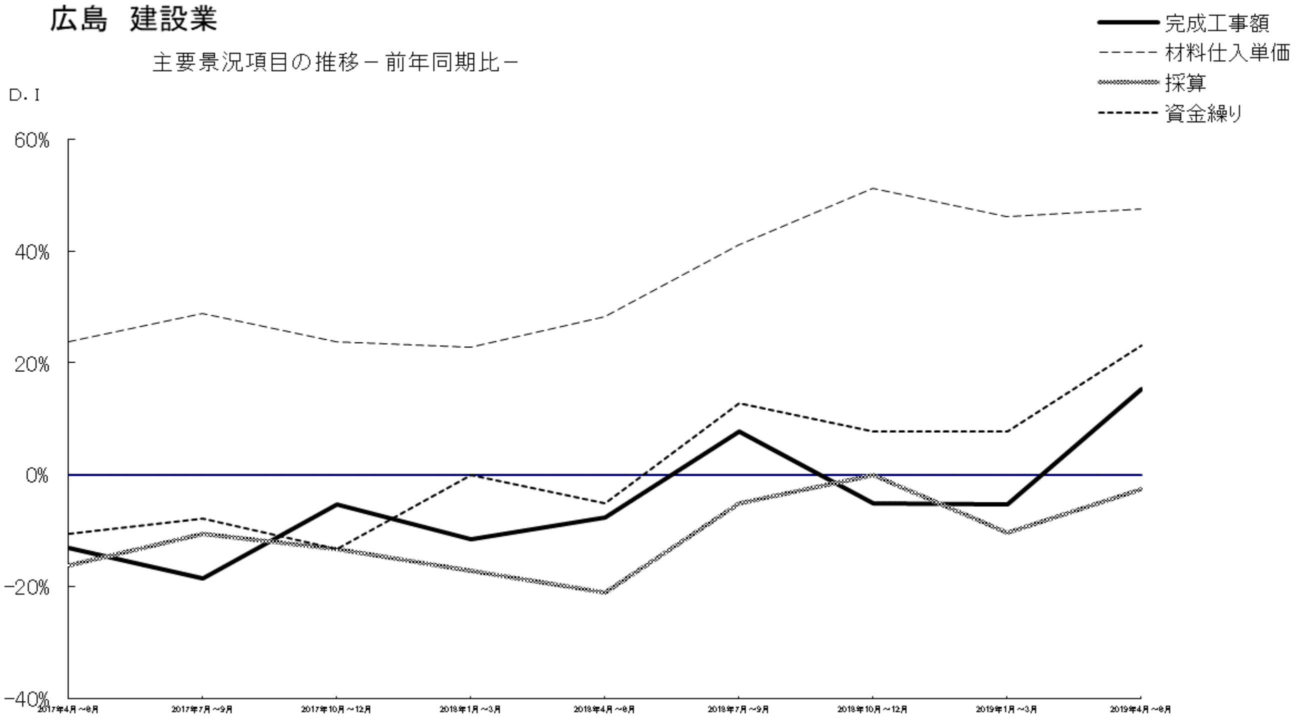


建 設 業（商工会地域）

1.主要景況項目の推移 −前年同期比−

建設業 DI　（前期）　（今期）　（来期見通し）

主要項目	H31.1～3	H31.4～6	前期との比較	R1.7～9	今期との比較
売 上 額（完成工事額）	−5.2	15.4	↗	5.2	↘
材料仕入単価	46.1	47.4	↗	34.2	↘
採 算	−10.3	−2.5	↗	−7.7	↘
資 金 繰 り	7.7	23.0	↗	5.1	↘



・・・・ 企業のコメント ・・

・ 大型物件の受注により資金繰りが順調。【一般電気工事業】

・ 官公需要が少ない。入札は土木工事が多く、電気工事の案件が少ない。【有線テレビジョン放送設備設置工事業】

・ 災害関連の受注工事増加により、業況堅調に推移している。【その他の職別工事業】

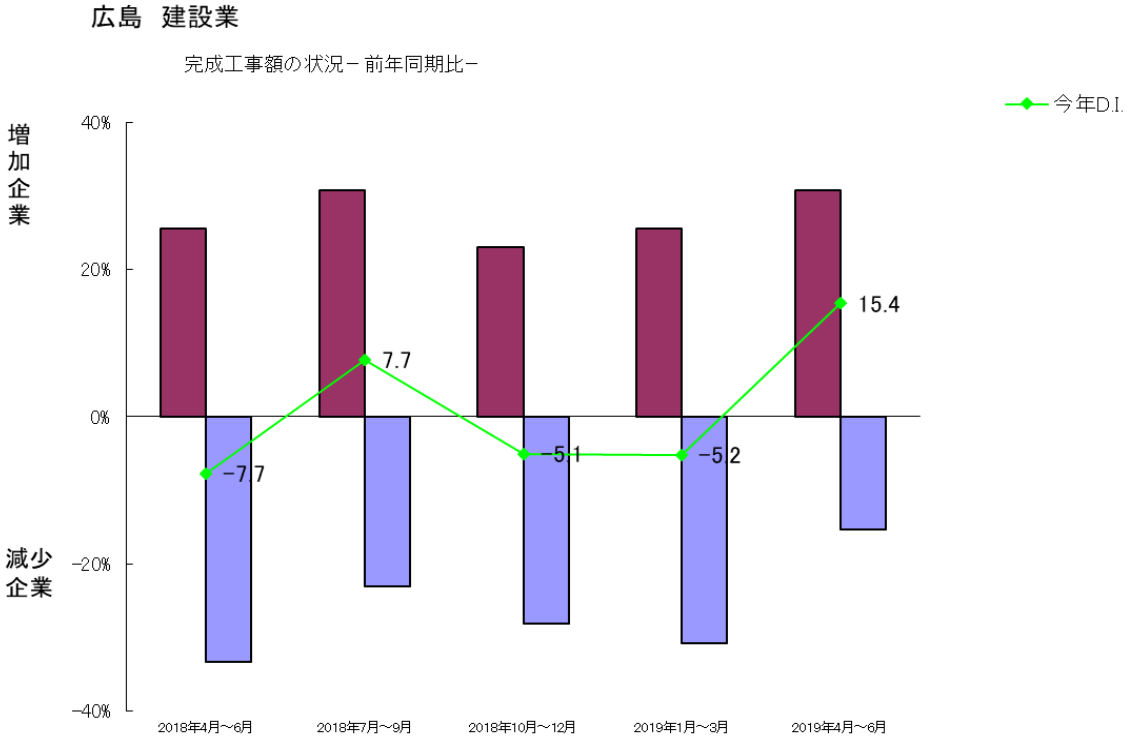
・ 地元での仕事依頼が少なく、市内の方へ出る機会が増えてきている。【大工工事業】

・ 災害復旧工事の増加により受注工事は増大しているが、作業従業員の確保が出来ないので仕事が思うようにこなせない。【管工事業（さく井工事業を除く）】

建 設 業（商工会地域）

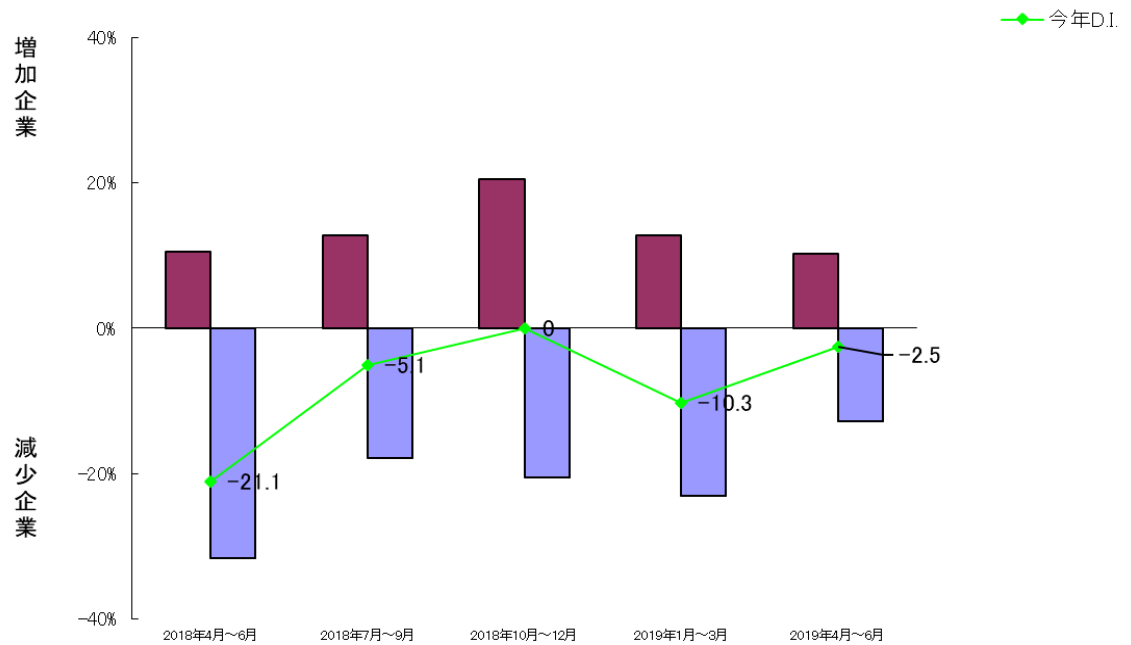
2.売上額(完成工事額) -前年同期比-

広島 建設業



3.採算(経常利益) -前年同期比-

広島 建設業

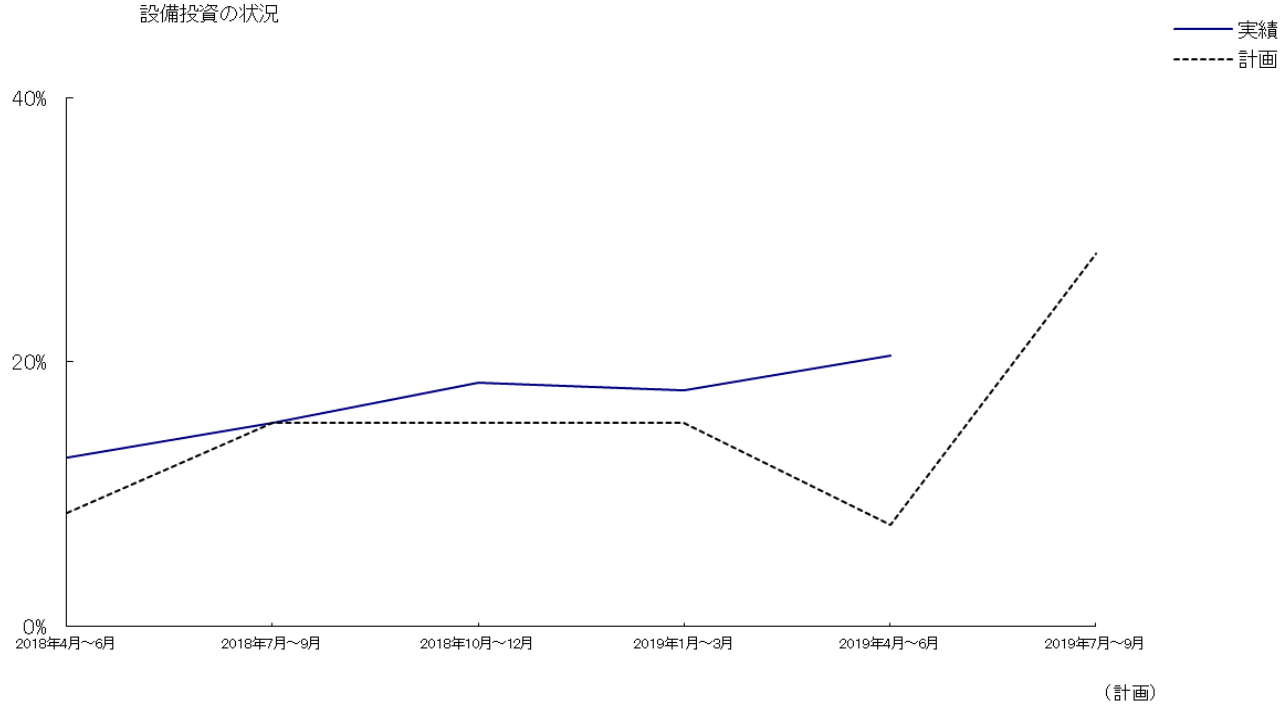


建 設 業（商工会地域）

4.設備投資の状況

広島　建設業

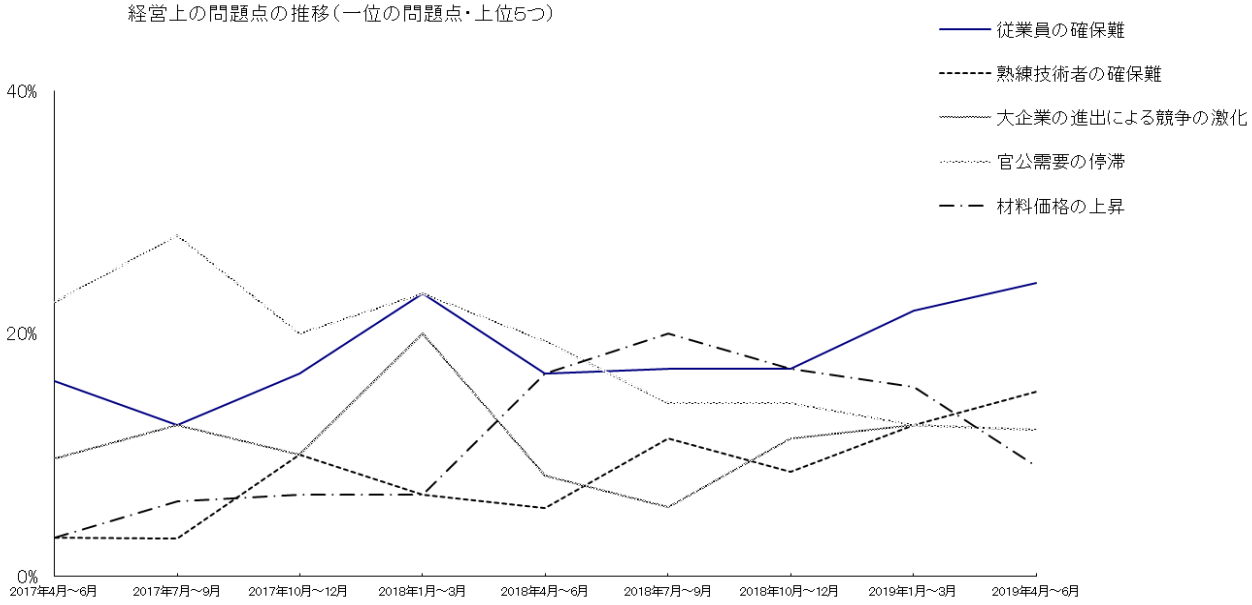
設備投資の状況



5.経営上の問題点 （1位の問題点・上位5つの推移）

広島　建設業

経営上の問題点の推移（一位の問題点・上位5つ）

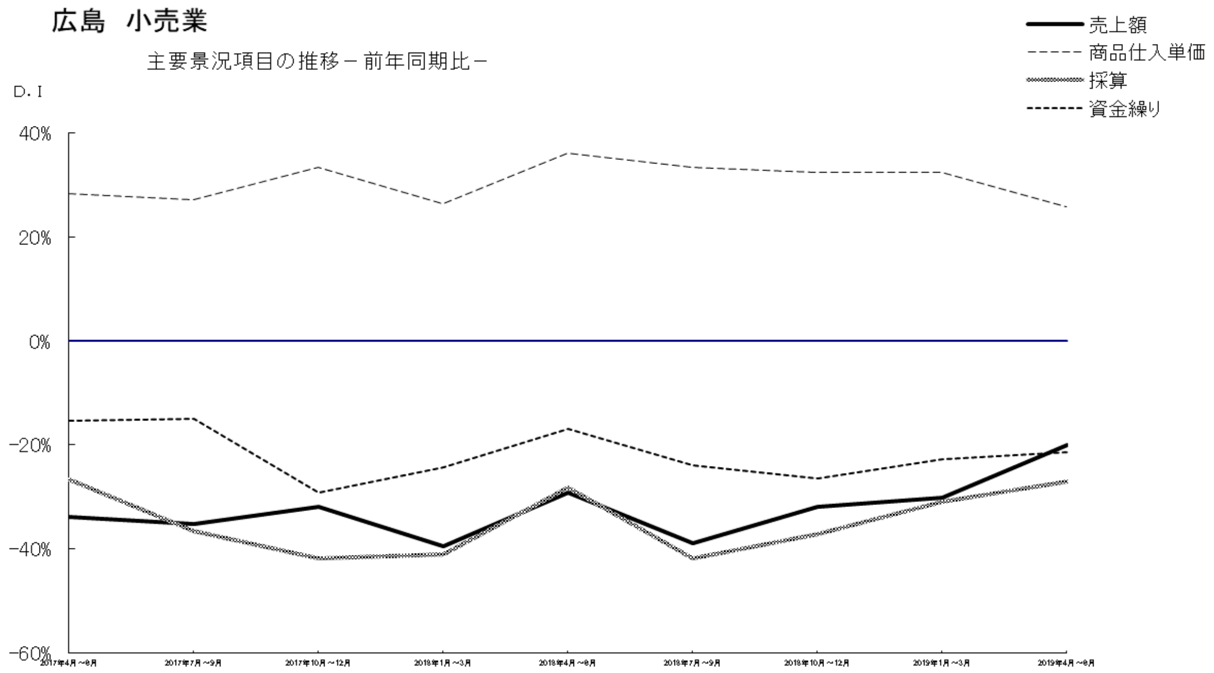


小 売 業（商工会地域）

1.主要景況項目の推移 －前年同期比－

小売業 DI　（前期）　（今期）　（来期見通し）

主要項目	H31.1～3	H31.4～6	前期との比較	R1.7～9	今期との比較
売上額	−30.1	−20.0	↗	−20.0	→
商品仕入単価	32.4	25.7	↘	22.9	↘
採算	−31.0	−27.1	↗	−24.6	↗
資金繰り	−22.8	−21.4	→	−18.5	↗



企業のコメント

・昨年の豪雨災害直後より現在の方が、客単価が低下している感じ。人口流出や得意先飲食店の閉鎖も影響しているのか？人手不足や原材料の値上がりもあってか、仕入単価の上昇もある。【酒小売業】

・自社アパレル業は、年間で一番悪い月は2月ですが、その悪い状態が3．4．5月と続いている。昨年の西日本の豪雨の影響が続いているのか？品揃えしている商品が悪いのか？又は必要とされていないのか？厳しい状況です。【その他の織物・衣服・身の回り品小売業】

・全体として少子高齢化の地域の状況に変化はなく、売上、仕入、在庫状況は横ばい。店舗設備投資効果により、客数は前期より微増傾向。諸経費は物価上昇傾向により微増。採算は悪化してくると予想。【書籍・雑誌小売業（古本を除く）】

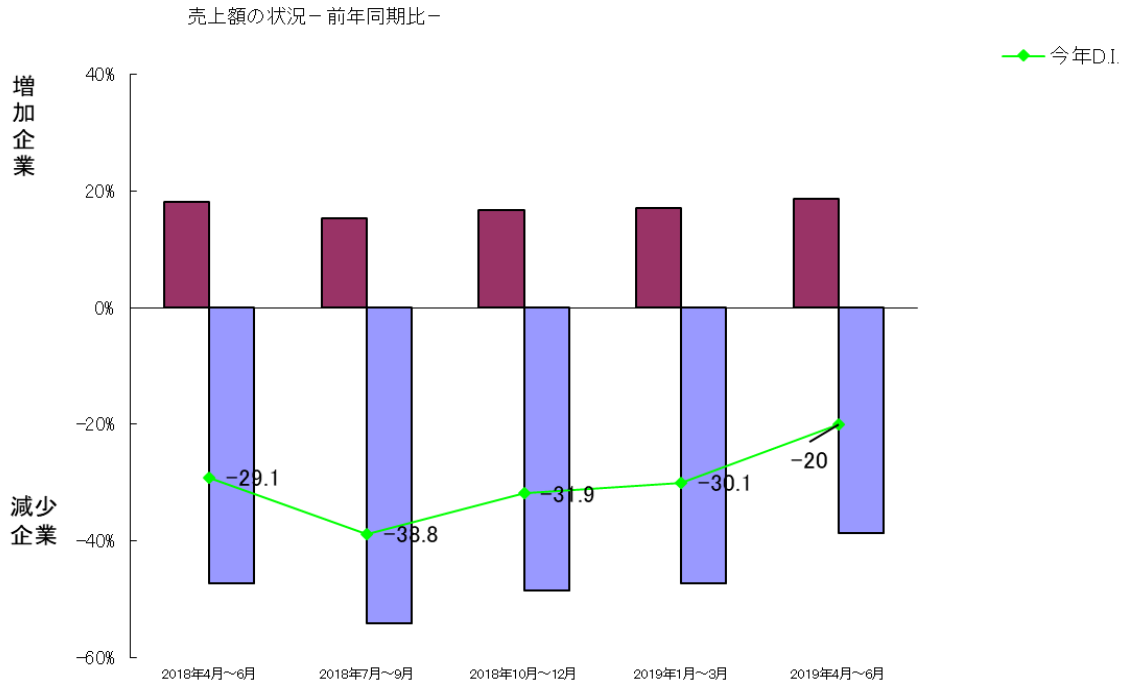
・ネット通販などにより在庫を仕入れ、在庫をもっての商売が非常に難しくなってきた。【その他の織物・衣服・身の回り品小売業】

・商品の仕入れ単価が上がり、仕入ロットも大きくなるので、どのように、どのタイミングで仕入れるか等、考えることが多くなっている。個人営業の小さい店は、これまで以上に努力し拡売していかなければならないと思う。【各種食料品小売業】

小 売 業（商工会地域）

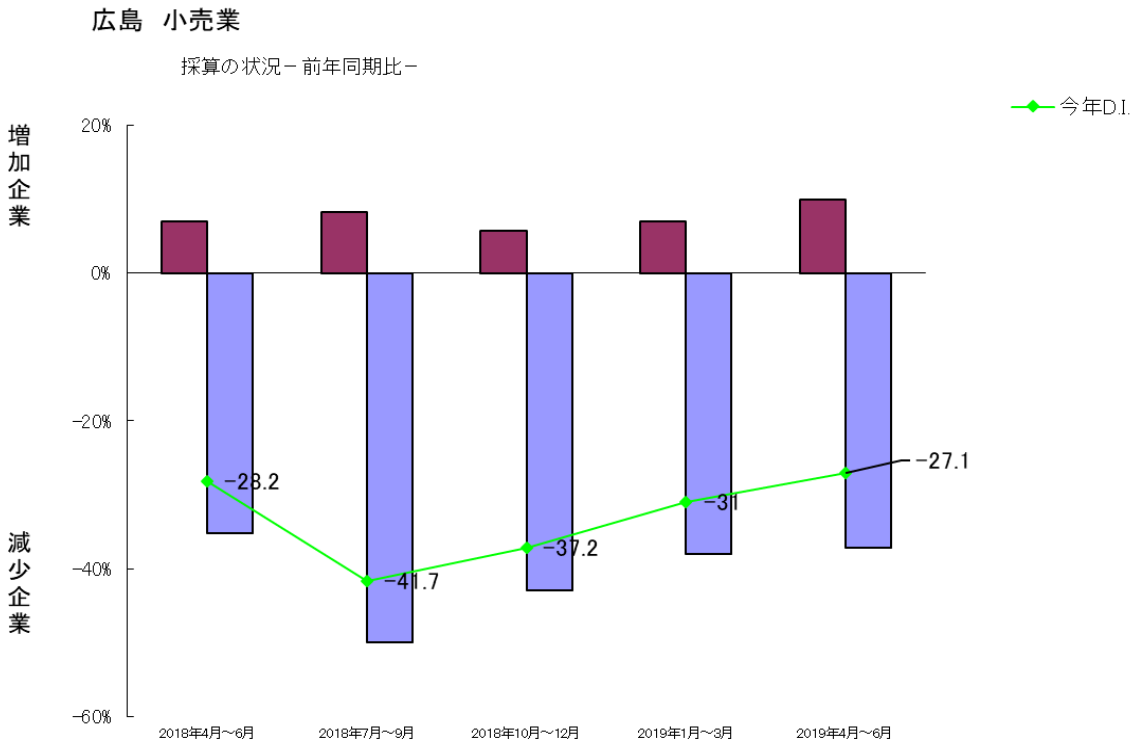
2.売上額　-前年同期比-

広島　小売業



3.採算（経常利益）　-前年同期比-

広島　小売業

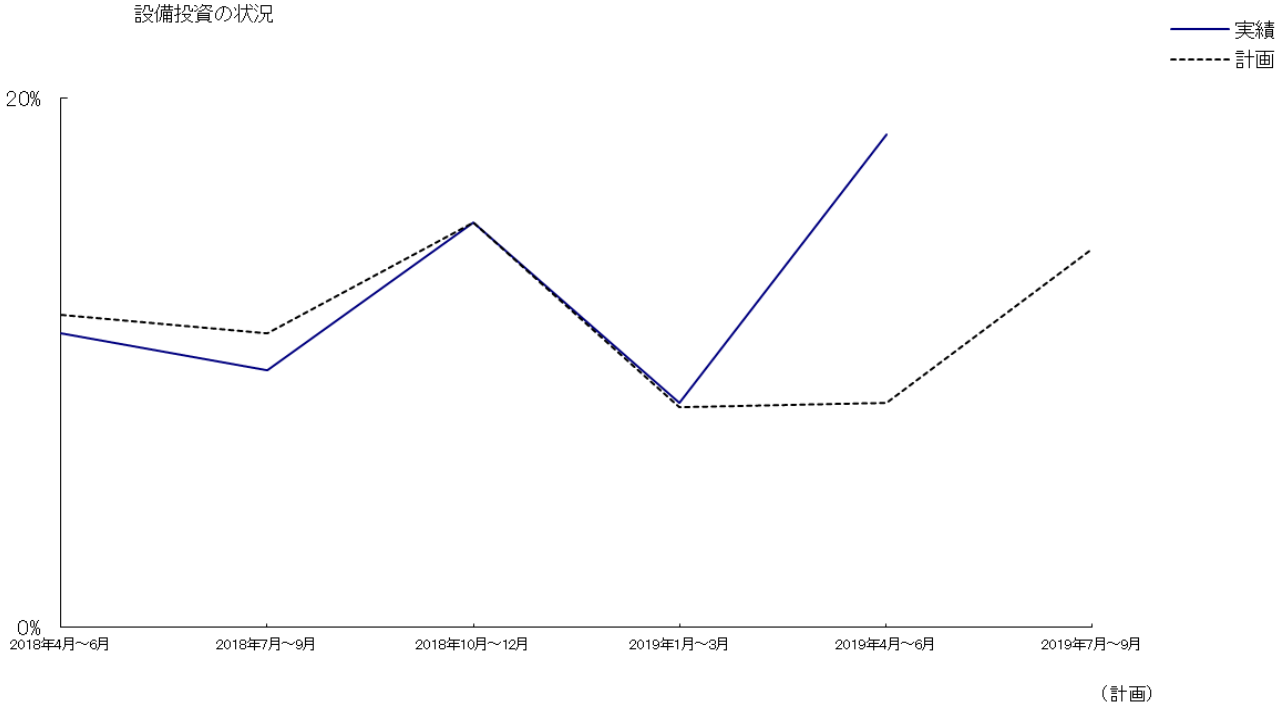


小 売 業（商工会地域）

4.設備投資の状況

広島　小売業

設備投資の状況

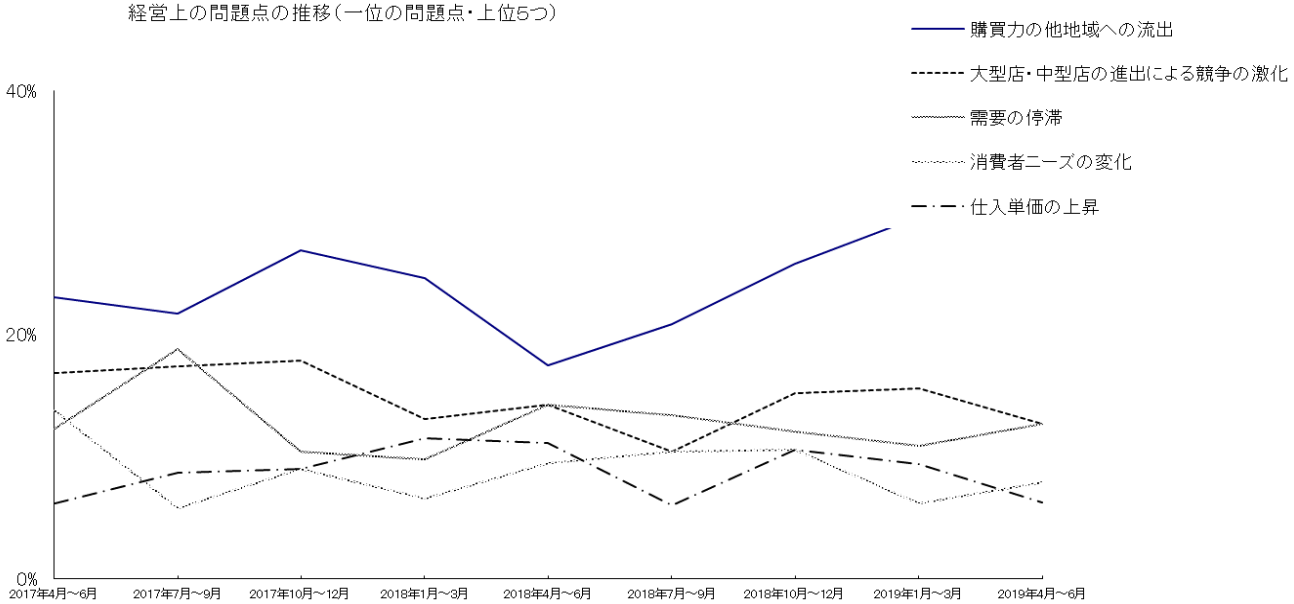


（計画）

5.経営上の問題点 （1位の問題点・上位5つの推移）

広島　小売業

経営上の問題点の推移（一位の問題点・上位5つ）

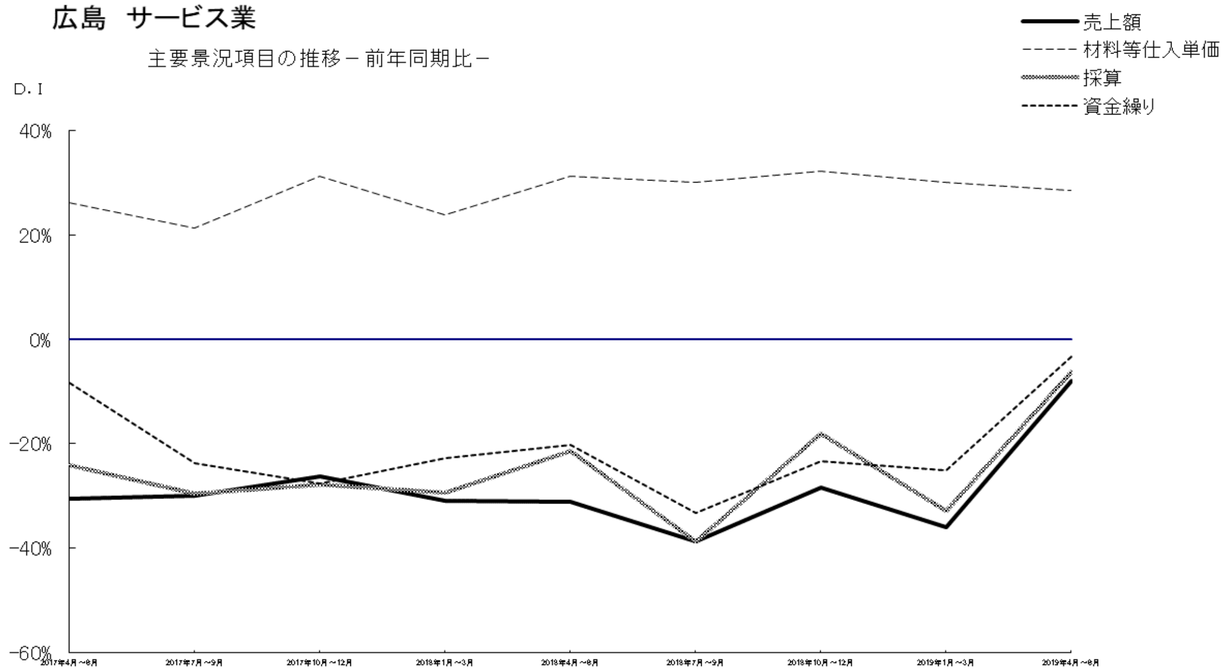


サ ー ビ ス 業（商工会地域）

1.主要景況項目の推移 －前年同期比－

サービス業　DI　（前期）　（今期）　（来期見通し）

主要項目	H31.1～3	H31.4～6	前期との比較	R1.7～9	今期との比較
売　上　額	−36.0	−8.0	↗	0.0	↗
材料等仕入単価	30.0	28.5	→	22.2	↘
採　　　算	−32.8	−6.3	↗	1.6	↗
資　金　繰　り	−25.0	−3.3	↗	−6.7	↘



・・・・　企業のコメント　・・・

・ 従業員の確保の難しさです。理容業のなり手が少なすぎて辛いです。従業員の確保が出来れば、売上はもっと上がります。【理容業】

・ 景気が上昇していない。相変わらず消費者の低価化が進んでいる。お客様のニーズが値段重視になっている。【自動車整備業】

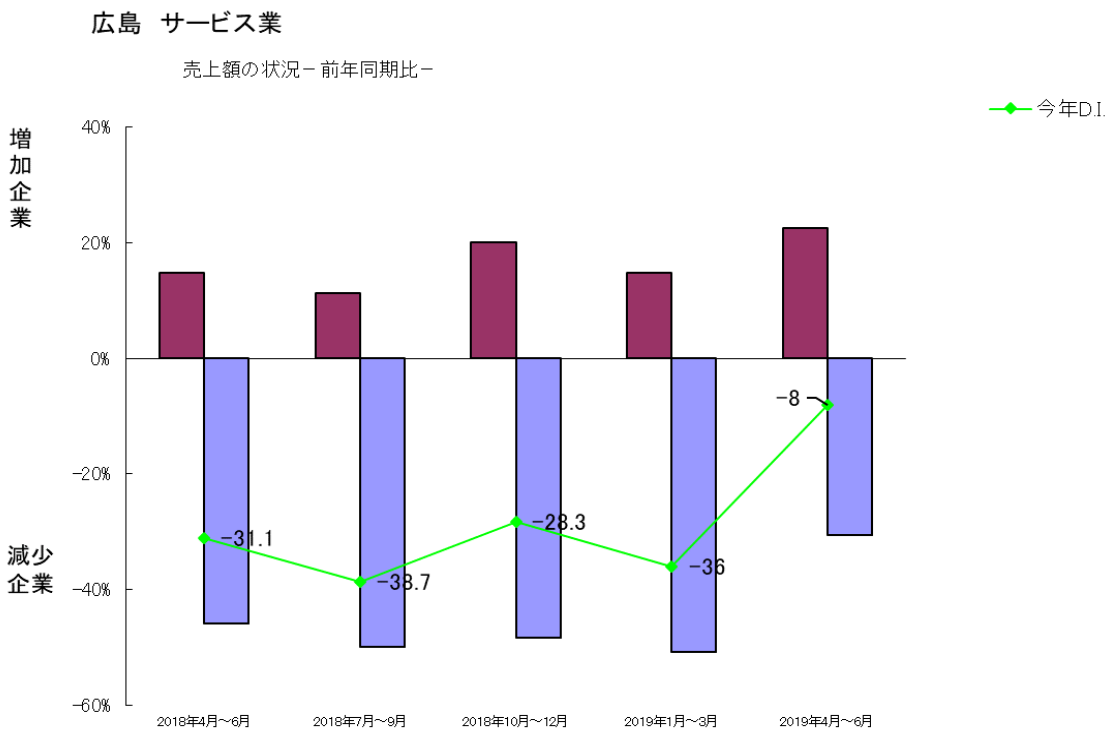
・ 5月の大型連休で荷主も休業が増え、計画通りの売上に達しなかった。【一般貨物自動車運送業】

・ 団体旅行が順調。島内工事の増加並びにテレビの影響から集客は順調に推移している。【旅館，ホテル】

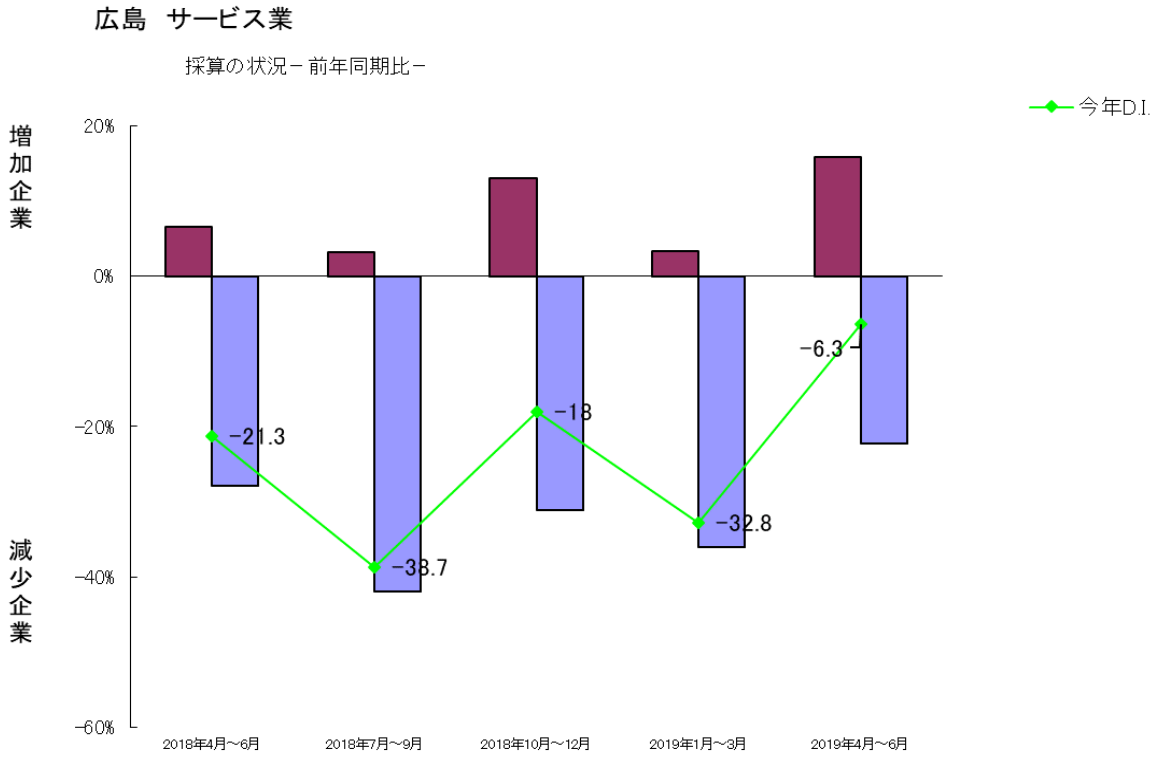
・ ベテラン乗組員の確保が難しい状況が続いている。荷主の合併により今後の見通しも不透明であるため、新しい設備投資は難しいと思われる。【沿海海運業】

サ ー ビ ス 業（商工会地域）

2.売上額(加工額) -前年同期比-



3.採算(経常利益) -前年同期比-

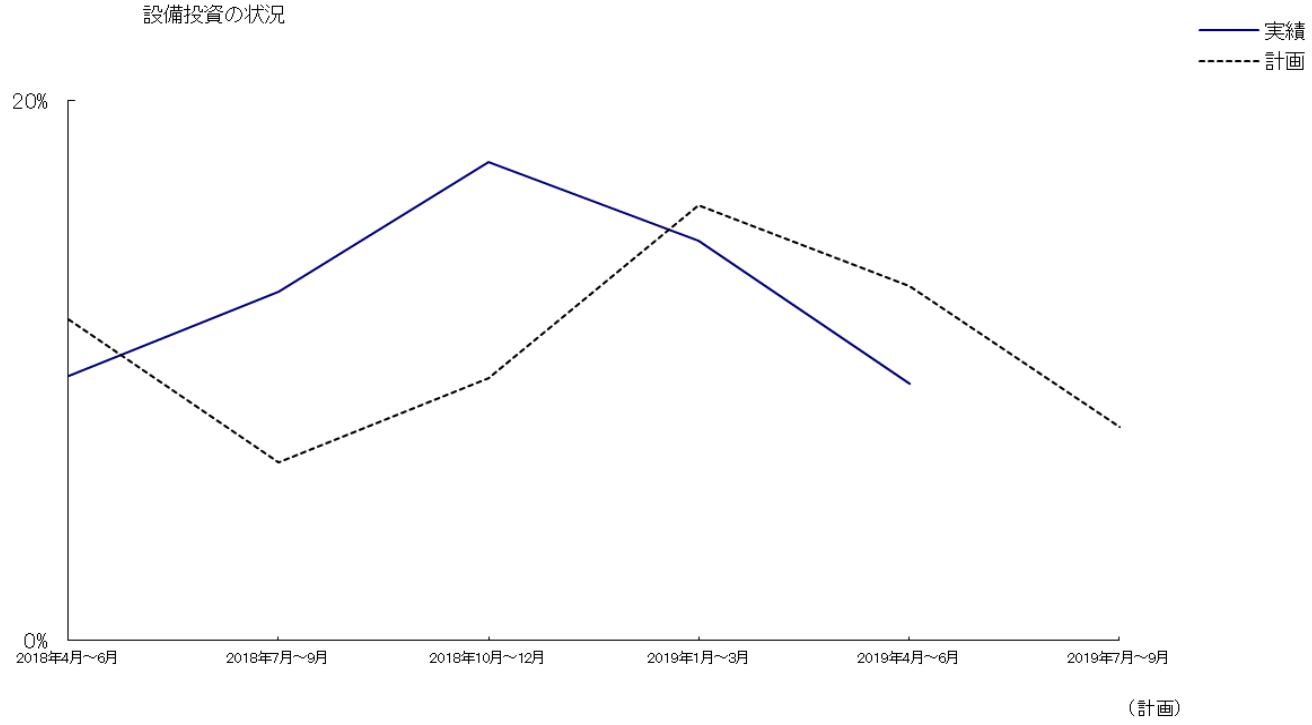


サ ー ビ ス 業（商工会地域）

4.設備投資の状況

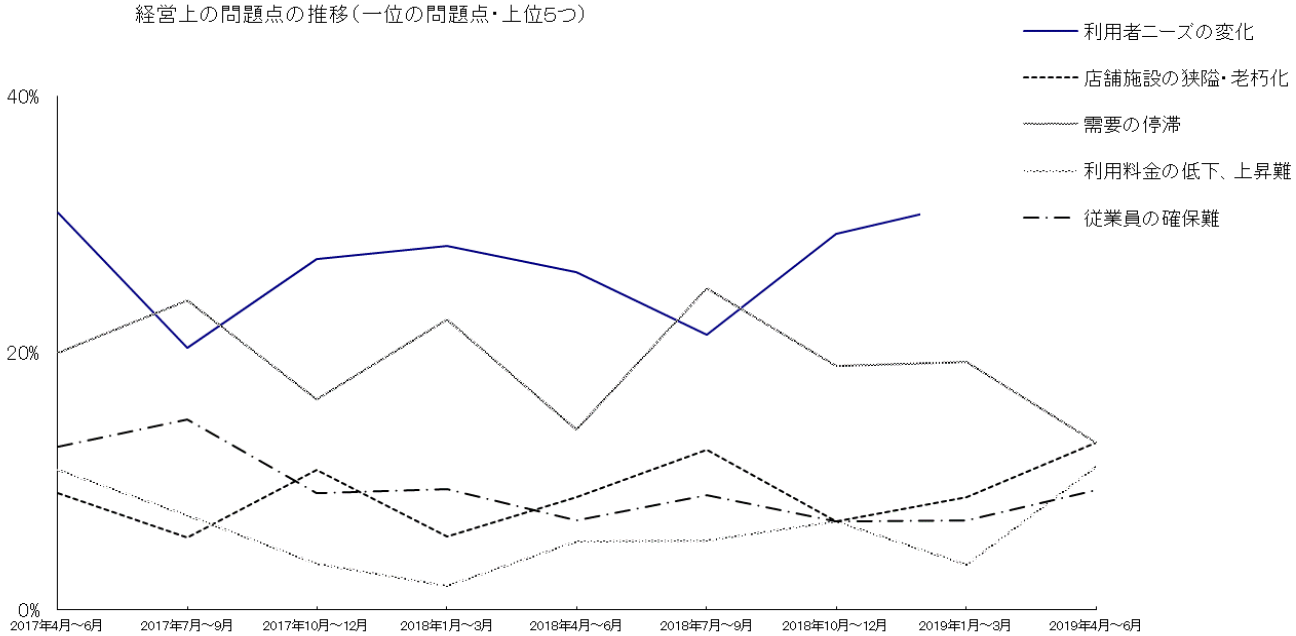
広島　サービス業

設備投資の状況



（計画）

5.経営上の問題点　（1位の問題点・上位5つの推移）

広島　サービス業

経営上の問題点の推移（一位の問題点・上位5つ）